

since
1958

Arrow Jazz Orchestra

ビッグバンドでおくる

ジャズと昭和歌謡の世界!

大西ユカリのパワーボイスが炸裂!!

アロージャズオーケストラ

with

大西ユカリ



Yukari
Oishi



公演日程/2011年

11月3日(木) 2:30 p.m. 尼崎アルカイクホール

入場料金: S席 ¥5,000 A席 ¥4,500<税込>

11月4日(金) 6:30 p.m. 姫路市文化センター大ホール

11月23日(水) 3:00 p.m. ラブリーホール大ホール(河内長野)

11月25日(金) 6:30 p.m. 枚方市市民会館大ホール

12月4日(日) 2:30 p.m. 東大阪市民会館

入場料金: ¥5,000<税込>

■お問い合わせ・チケットのお求めは

公演事務局 ☎ 06(6966)8000

チケットぴあ ☎ 0570(02)9999 [Pコード:141-668]

ローソンチケット ☎ 0570(08)4005 [Lコード:53431]

イープラス <http://eplus.jp/>

[11/3公演] 尼崎市総合文化センター ☎ 06(6487)0810

[11/4公演] 姫路市文化センター ☎ 079(298)8015

[11/23公演] ラブリーホール・サービスカウンター ☎ 0721(56)6100

[11/25公演] 枚方市市民会館 ☎ 072(843)1122

マイライフ新聞社 ☎ 072(859)3340

■主催: MIN-ON、(財)河内長野市文化振興財団(11/23)、(財)枚方市文化国際財団(11/25)

■後援: (財)姫路市文化国際交流事業団、姫路市、姫路市教育委員会(11/4)

※当公演は、小学生未満のお子様のお断りいたします。

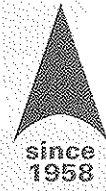
Min
On

〈予定曲目〉

- A列車で行こう
- 翼を下さい
- 岬めぐり
- 若いてすばらしい
- 上を向いて歩こう
- やたら綺麗な満月 他



AJOリーダー
宗清 洋



since
1958

Arrow Jazz Orchestra

アロージャズオーケストラ (AJO)

我が国を代表する、結成50余年を誇る関西ジャズ界の名門老舗ジャズビッグバンド。1958年、若きピアニスト・北野タダオをリーダーとして、当時大阪キタの最高級のナイトクラブ「クラブアロー」の専属バンド「北野タダオ & アロージャズオーケストラ (AJO)」として結成。その高い実力はたちまち自他共に認めるNo.1バンドとして周知される。「クラブアロー」閉店後もその名前のまま演奏活動を継続。1992年にはその音楽的求心力と知識を基に「AJOミュージックスクール」を設立。2004年には、その3000曲に及ぶ蔵書楽譜を演奏する目的のた

め、自主運営によるライブハウス「ライブスポットアロー (LSA)」をオープンし、AJOのみならずメンバー個々の演奏活動の場として、また関西ポピュラー音楽界の情報発信拠点としても注目を集めている。また1995年より、自身の音楽的向上心を結実させる目的の下、年間5~6回に及ぶ「定期演奏会」を大阪・京都・神戸・東京・名古屋で開催、その開催数は延べ89回(2010年8月末現在)に及ぶ。また、1995年「Popularity」、2001年「Color Of The Moment」のオリジナルCDを発表するなど、現在我が国で最も充実した演奏活

動を続けるプロビッグバンドとして全国的に評価されている。2008年6月、創設者の北野タダオの引退に伴い、新リーダー・宗清洋の下、バンド名を「アロージャズオーケストラ (AJO)」と改め、関西ジャズ界の雄として、より一層のグレードアップを目指し鋭意活動を続けている。2010年9月15日、昭和の名曲をAJOが渾身を込めてジャズアレンジしたアルバム「J.J-Standard」がコロンビアより発売され、大好評を博し、2011年秋にその第2弾として「J.J-Standard II」が発売される。

大西ユカリ



2000年、「大西ユカリと新世界」結成。帝国ホテル大阪「バタバタ・デ・ラ・サルサ」において自身のプロデュースによるウィークリーライブ「大西ユカリのザ・歌謡曲」(第1回ゲスト横山 剣)をスタート。自身の理想とする表現活動を実現すべく「ハッスルレコーズ & モーションピクチャーズ・オーガニゼーション」設立。2001年7月25日、大西ユカリと新世界ファーストアルバム「大西ユカリと新世界」を発表。R&B音楽と日本高度経済成長期歌謡の融合を表現したショー展開が好評。昨今の昭和ブームに火をつけた。2003年、自ら役員となる「株式会社ハッスル」を設立。サンヨーオールスターゲーム2003では国歌斉唱の大役を果たし、観客を圧巻の渦に巻き込む。雑誌連載執筆の開始、ゴスペル講師、テレビラジオ出演等、関西の顔として活躍する。2005年、自らプロデュースしたカバーアルバム「昭和残唱」が「第47回輝く!日本レコード大賞企画賞」を受賞。同年9月より通天閣歌謡劇場にてマンスリーライブを開催。2006年、2代目通天閣50周年もあいまって

話題に。大阪在住系アーティストとしても注目を浴び、地道に活動を続け、サントリー焼酎「それから」のCM出演をきっかけに、自ら作詞作曲の同タイトル「それから」発売。木村充揮との絶妙なデュエットが大好評を得る。2008年1月から大阪を皮切りにミュージカル『ファントム』出演。悪役カルロッタを熟演、好評のうち2月青山劇場で千秋楽。同年、NHK「わが心の大阪メロディ」出演。夏にはET-KINGのアルバム『SOUL LANDRY』へ参加。2009年、ビルボードライブ大阪にて、「アロージャズオーケストラ」と共演。「大阪を元気に」と意気投合した平松邦夫大阪市長とデュエット曲をレコーディングし、4月29日『ウェルカム大阪』発表。カップリング『ざんざ大阪』ではET-KINGイトキンとデュエット。5月20日初ソロアルバム『HOU ON』発表。同月ブルースカーニバル出演。2010年、宇崎竜童×阿木耀子コンビとコラボレーション作「やたら綺麗な満月」を発表。宇崎竜童プロデュースの下、日本屈指のアロージャズオーケストラが全面バックアップした。